

# 新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止対策へのご協力(お願い)

## 【施設利用のガイドライン(宿泊・日帰り利用)】

福山市自然研修センターは、2022年(令和4年)3月6日をもって広島県に適用されていたまん延防止等重点措置が解除されたことを受け、2022年(令和4年)3月7日より施設の利用を再開しました。

しかしながら、本市では日々の感染者数が十分に減少しておらず、広島県において医療提供体制改善を目的に「感染拡大防止に向けた取組」が実施されています。

当センターでは、ご利用になる全ての皆さまの「安全・安心」を確保するため、引き続き、次の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施の上、施設運営を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、この「お願い」は、2022年(令和4年)4月1日の状況に基づき作成したものであり、今後の社会的状況や、国・県の方針を踏まえ、今後適宜更新します。

### 1 入所前のお願い

発熱や、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状があるなど、体調の悪い利用者については、ご利用をお控えください。※ 発熱とは、平熱比+1度以上を意味します。

### 2 施設が実施する主な感染防止策など

感染防止の3つの基本と「3密」への対応

#### (1) 身体的距離の確保

「新しい生活様式」では、人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空けることが推奨されています。

このため、食堂内に1~2メートル間隔で目印テープを貼付し、身体的距離の確保の可視化を図っています。

また、原則、施設内は左側通行とし、道路のセンターラインのように廊下・階段にテープを貼付すると共に、食堂や研修室の入退室の順路を示す等により対面通行を避ける環境としています。

#### (2) マスク・フェイスシールドの着用(飛沫感染防止)

基本的には常時マスク等を着用し、咳エチケットの周知を徹底しています。

#### (3) こまめな手洗 手指消毒の徹底

施設利用の前後(入退室)、施設間の移動、トイレの後、共有のものを触った時など、さまざまな機会においてこまめな手洗や手指消毒の徹底を図っています。

このため、施設の各所に手指消毒液・ハンドソープ等を配置しています。

また、共用器具・貸出器具・ドアノブ・テーブルなど多くの人が触れる場所については、定期的に消毒を行うと共に、利用者の皆さんにもご協力をお願いします。

#### (4) 「3密」の回避

施設利用に当たっては、「3密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避を徹底しています。

換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに(1時間に1回以上、数分間程度、窓を全開する)、2方向の窓を同時に開けて行う。また、エアコン使用時においても換気を行い、密閉空間にしないこととしています。

《施設ごとの取扱い》

◎ 宿泊については、布団を敷く際に隣と十分な距離を確保すること等、感染防止の観点から、宿泊棟・和室棟の宿泊定員数を**80人程度**(これまでの定員の半分)に制限します。

◎ 入浴は、混雑による3密を避けるため、男女浴室共に同一時間帯の利用は基本**7人まで**とし、入浴時間

の調整(10分基本)を行います。

- ◎ 食堂は、机の中央に飛沫防止用のアクリル板を設置したうえで、机1脚に4人掛け(対面で2人ずつ)の使用に制限しています。これによる同一時間帯での食堂利用の定員数は、100人となっています。
- ◎ 研修室は、机1脚2人掛けに制限しています。これによる研修室の定員数は、80人となっています。  
\* 机を使わない場合の定員数も80人が基本となります。
- ◎ 実習室は、密集・密接を避けるため、使用する調理台(シンク・ガスコンロを含む)は、東西の各2台(中央の調理台は利用中止)としています。  
また、調理台の利用者数は、1台につき2人を原則としています。
- ◎ キャンプ場は、常設テント(8人用)に替え、自立式テント(2人用を当面1人で使用)を30張整備しています。食事についても一人ずつでの野外炊さんができる器具(メスティン)とその食材提供を準備しています。  
なお、密集・密接が高い確率で発生する利用内容である「バーベキュー」は不可とします。「キャンプファイヤー」は、感染対策を施したうえで、実施してください。(身体接触及び大声を伴うゲーム等は不可です)「野外炊さん」は、使用する『かまど』は1つ以上間を空け、外側と内側で対面にならないこと、感染対策を施したうえで実施してください。

### 3 感染防止策に伴う協力をお願い

- 発熱その他風邪の症状等、体調に異変がある場合はご利用をお控えください。
- 活動中は常に健康状態の把握をお願いします。
- 発熱や体調不良などが出た場合は、速やかに事務室までお知らせいただき、該当者が速やかに帰宅できるようにするなど、団体でのご対応をお願いします
- こまめな「手洗い」、「うがい」、「消毒」や「マスク着用」の徹底をお願いします。
- 活動中(集合する場合など)は、前後左右の人との間隔を2m(最低1m)空けてください。  
ロビーにおいても対面での会話、大きな声での会話は控えてください。
- 屋外での活動も、できるだけ少人数になるようグループの編成を行ってください。
- 屋内運動場・研修室等の使用後は、スイッチ、ドアノブ等、接触した箇所の消毒作業にご協力ください。  
(消毒液、ウエス等を利用開始前に事務所でお受け取りください)。
- 食事の時は、座席を広くとり、できるだけ会話を控えてください。
- 大人数の懇親会などは実施できません。
- 飲酒も禁止です。
- 引率指導者の方は、人との間隔が2m空くように、入室誘導や食堂等での距離確保の指導をしてください。また、この「施設利用のガイドライン」の内容をメンバーへ周知・指導するとともにあらゆる場面で率先垂範してください。
- 感染防止のため施設管理者が定めたその他の措置・指示に従ってください。

### 4 退所後のお願い

退所後に体調不良者が出た場合は速やかにセンターにご連絡ください。

※ 連絡先: 福山市自然研修センター(ふれ愛ランド)(084-952-1177)

以上の点について、入所オリエンテーション時に、当センター職員からも改めてお願いします。